

## 第14回核融合科学ネットワーク委員会議事メモ（案）

日時：平成12年12月22日（金）午後5：00～6：20

（LHD計画共同研究プラズマ分野報告会の後に開催）

場所：核融合科学研究所 管理棟4階会議室2（402号室）

出席者：山崎、花田、谷津、井上、河合、本島、高村、高瀬、後藤、  
小森、山中、飯尾、藤原、庄司（書記）

### ・はじめに（山崎）

配布資料の紹介と番号付けを行った。

先回会合の議事メモは各自での確認をお願いした。

### ・LHD計画共同研究に関する議論（高村）

各研究課題に関する点数・金額は幹事に一任することとし、最終的には  
核融合科学研究所に依頼することとしたい。

新規研究課題に関するコメントをお伺いしたい。

計画共同研究に関する全体的なコメント・討論がなされた。

#### <コメント>

絞られた研究テーマの方が良いのではないかと？普通の共同研究でやるべき内容のものも含まれている。

様々な研究テーマが混在しているように見受けられる。（河合）

何に重点をおくべきであろうか？科研費的ではないことをアピールできるようにするべきである。（後藤）

今回のプレゼンテーションの内容を予め規定しておくべきであった。オープンヒアリング形式になっているので、各テーマの点数付けが困難になっている。（後藤）

現実にLHDに取り付けられて成果がでているものがある。金額については炉工との折衝が残っているので、いろいろと考慮すべきことがある。（高村）

新規テーマとして6件が提出されている。サブネット的に進めて頂くのが良いのではないかと？

時期尚早な研究があるように思える。また、過去のテーマをまとめずに次のテーマに移行するのは好ましくないように感じる。（高村）

### 1．分散型計算システムに基づくヘリカル系プラズマの解析とLHD実験への適用について

クラスターが3カ所あるが離れた場所に設置しても良いのではないかと？

マシンの数などについては今後検討の余地がある。（高村）

### 2．高密度水素プラズマ・壁相互作用の基礎過程解明とその診断法開発について

物理的な目標を絞るべきである。一年間程度は様子を見た方が良い。（高村）

プラズマ・壁相互作用に関する研究はLHDには必要なテーマである。（小森）

研究を進めるに当たってはLHDグループと密接に協議する必要がある。(高村)

3. LHD周辺プラズマにおける振動励起水素分子の挙動の解明について

福政先生のテーマと協議、あるいはコンバインした方が良いのではないか？

4. 高感度放射線半導体検出器の研究開発について

プラズマ計測とは異なる研究テーマである。様子を見て頂くのが良いのでは？

5. 重水素負イオン源の開発とデータベース構築について

重水素を用いることについては問題はないのか？(谷津) 他大学での使用なのでとくに問題はないと思われる。

重水素の研究の意義はあるのか？ ある程度の意義はあると思われる。(高村)

6. 準光学ジャイロトロンを光源とするイオン温度のトムソン散乱計測について

先にも議論となったように、過去のテーマをまとめる必要がある。

<コメント>

計画共同研究が終了してから1年後までの旅費は確保できるようになっている。(山崎)

コンパクトトラス入射装置のLHDへの設置に関する議論がなされた。

LHDでは共同研究のためのポートの割り振りを重点的に行っている。(小森)

「ダイバータプラズマの高速2次元分光計画」は現在のLHDグループの計測と相補的である。(高村)

来年度に行うべき研究テーマであるかどうかの問題である。(後藤)

各テーマへの予算の割り振りは幹事が原案を作成した後、委員の方へ配布することとしたい。

(山崎)

了承された。(反対意見なし)

コメント

最終的にLHDに設置されたかあるいは貢献したかどうかの割合が重要になる。(藤原)

実績が出つつあるように感じられる(高村) 既に九つのポートが使用されて成果が出ている。(小森)

共同研究を大きく発展させたい(約10ポート/年のペースで...)(本島)

・核融合科学ネットワークに関する議論

第13回委員会の宿題事項となっていた慣性核融合関連の人員増とネットワーク委員会規則についての議論(山崎)

コメント

ネットワーク全体の活動についても議論したい。(高村)

今年度中にアイデアを委員外からも集めたらどうか？(後藤)

ネットワーク委員会の位置づけ、守備範囲を明確にするべき。(河合)

ITER建設に関しても、意志の疎通を図るシステムを構築していきたい。(高村)

プラ・核学会等ではITERに関する報告が過去何回もあった。研究者は議論するのは良いがその議論の前提が重要である。(井上)

議論する機会がなかったという印象を多くの方が持っているように思える。

近日中に次回会合を行うことになった。詳細は後日メール(日程アンケート)で連絡することとする。

会合終了(午後6:20)

・配布資料

1. 核融合科学ネットワーク委員名簿
2. 核融合科学ネットワーク委員会規則
3. 第13回核融合科学ネットワーク委員会議事メモ(案)
4. 平成13年度LHD計画共同研究一覧表